



平成 23 年 11 月 16 日

自動車局技術政策課

第 12 回自動車安全シンポジウムの参加者募集について

国土交通省では自動車安全対策の推進にあたり、可能な限り一般の方々から意見を伺うこととしており、平成 12 年度より毎年、自動車安全シンポジウムを開催しているところです。

近年、自動車交通事故による被害は減少傾向にありますが、平成 22 年中の死者数は 4,863 人となっており、交通事故の現状は依然として深刻な状況にあります。本年 6 月に開催された交通政策審議会自動車交通部会においては、今後の車両安全対策の主な課題として、歩行者の事故防止・被害軽減対策の推進が提言されたところです。

これらの状況を受けて、本年度の自動車安全シンポジウムにおいては、「ヒトとクルマの共存をめざして ～先進技術を活用した安全対策～」をテーマにシンポジウムを開催することとし、シンポジウムへの参加者(定員 220 名, 参加無料)を募集します。

第 1 部では、車両安全対策の現状と課題などに関する講演を行い、第 2 部では、有識者を招いて、歩行者の被害を減らすための対策を中心に、先進技術の活用などについてパネルディスカッションを行います。

パネルディスカッションにおいては、議論を通じてパネリストから意見を伺うと共に、会場配布のアンケートを通じて、参加された会場の方々からもご意見を伺う予定です。

第 12 回自動車安全シンポジウム参加申し込みについて

《参加申し込み方法》

申し込みをご希望の方は、(財)日本自動車研究所のホームページの参加申し込みからお申し込みください。または、別添の申し込み用紙にご記入の上、電子メール又は FAX でお申し込みください。申し込みされた皆様へは、FAX または電子メールで入場番号をご案内させていただきます。取材を希望される報道関係者も、参加申し込みの事前登録をお願い致します(取材はフルオープンです)。

○申し込み先：(財)日本自動車研究所

ホームページ：<http://www.jari.jp/> のイベント情報・開催報告

電子メール：anzensympo@jarि.or.jp

FAX：029-856-1124

○申し込み期限：11 月 30 日(水)〈定員となり次第、締め切らせて頂きます。〉

○問い合わせ先：(財)日本自動車研究所

(電話：029-856-1120、電子メール：anzensympo@jarि.or.jp)

※シンポジウムの運営を受託している(財)日本自動車研究所が受付いたします。

収集された個人の氏名、所属等の個人情報は(財)日本自動車研究所において厳重に管理し、本シンポジウム開催以外の目的に利用されることはありません。

問い合わせ先：

自動車局技術政策課 永井、竹村

TEL: 03-5253-8111(内線 42252、42255)

03-5253-8591(直通)

第12回自動車安全シンポジウムについて
「ヒトとクルマの共存をめざして ～先進技術を活用した安全対策～」

1. 開催日時・場所

主催：国土交通省

日時：平成23年12月6日（火） 13：30～16：30（受付開始12：30）

会場：東京ビッグサイト会議棟6F

2. プログラム

13:30 主催者挨拶

木場 宣行 国土交通省 自動車局 次長

13:40 第1部 講演（仮題）

○車両安全対策の現状と課題

板崎 龍介 国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室長

○交通政策審議会の活動報告

鎌田 実 東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長・教授

○ヒトの過信を防ぐ機械設計について

稲垣 敏之 筑波大学 大学院システム情報工学研究科 教授

○運転手、歩行者のふるまいについて

春日 伸予 芝浦工業大学 工学部 共通学群 教授

○歩行者保護を中心とした技術開発状況

高橋 信彦 一般社団法人 日本自動車工業会 安全・環境技術委員会 安全部会長

15:20 第2部 パネルディスカッション ～歩行者の被害を減らすために～

司会

室山 哲也 日本放送協会 解説委員室 解説主幹

パネリスト

清水 和夫 国際自動車ジャーナリスト

稲垣 敏之 筑波大学 大学院システム情報工学研究科 教授

春日 伸予 芝浦工業大学 工学部 共通学群 教授

高橋 信彦 一般社団法人 日本自動車工業会 安全・環境技術委員会 安全部会長

奥村 康博 国土交通省 道路局 道路交通管理課 高度道路交通システム推進室長

板崎 龍介 国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室長